

## 修士(公共政策学)ディプロマポリシー 公共経営・政策分析プログラム

国際大学学則で規定されている本学の目的と国際関係学研究科の教育研究上の目的を達成するために、公共経営・政策分析プログラム(PMPP)は修士(公共政策学)の学位を取得するために必要な修了要件と学修目標を次のとおり定める。

### 〈課程修了の要件〉

#### 在学期間に関する要件

学生は、修士課程に2年(6学期間)以上在学しなければならない。ただし、優れた業績を上げた者については、在学期間に関し、1年以上の在学にて、修業年限を満たしたものと認める場合がある。

#### 授業科目の履修及び修了に必要な単位数に関する要件

学生は、PMPP で指定された履修要件に従って、指定必修科目、選択必修科目および自由選択科目を履修し、必要な単位数を取得しなければならない。修了に必要な単位数は、修士論文を提出する場合は合計40単位以上、研究レポートを提出する場合は合計44単位以上とする。

#### 単位認定

コースシラバスに明記された評価項目について審査したうえで、最終評価スコアが100点満点中60点以上であった学生に単位を与える。

#### 修士論文/研究レポートの提出に関する要件

学生は、指導教員の指導の下で、審査基準を満たす修士論文または研究レポートを完成させ、期限までに提出しなければならない。

#### 最終試験の要件

修士論文を選択した学生は、審査委員会が口頭により行う最終試験に合格しなければならない。

研究レポートを選択した学生は、審査委員会が決定した実施方法により行われる最終試験に合格しなければならない。

#### GPA の要件

学生は最終学期の成績が確定した段階で、少なくとも2.5ポイント(4.0ポイント中)以上のGPAを取得していなければならない。

## 〈学修目標〉

修士(公共政策学)の学位課程では、以下の知識、スキル、学術的態度の修得を学位授与の条件とする。

### 知識

- 公共政策学の基礎的な理論についての知識
- 公共政策学の研究で使用されている研究手法についての知識
- 公共政策過程における重要な段階についての知識
- 国や地方政府の基本的な役割や責任についての理解
- 公共セクターにおける管理職や政策アナリストが果たす役割についての理解
- 公共政策過程や公共セクターの経営において、NGO など政府以外の個人、団体等が果たす役割についての理解
- 公共政策過程における ICT の役割についての理解

### スキル

- 公共経営、公共政策に係る知識
- 公共経営、公共政策の学術研究を理解し、批判的に検討する能力
- 公共政策学の学術的知見を応用して、現実社会における問題を解決・分析する能力
- データ収集と計量分析を遂行する能力
- データを収集・分析して、政策提言を行う能力
- 公共経営、公共政策について、プレゼンテーションをはじめとする、人前で論理的に話すスキル

### 学術的態度

- 学際的な立場から、公共政策過程を分析する心構え
- 学術的な立場から、自主的に研究を遂行する心構え
- 公共サービスの観点から、公共経営や公共政策の諸問題について検討する心構え
- 公共経営、公共政策過程における倫理的な諸問題についての理解